

## リアハッチ吸着式 サイクルキャリア

### UNIVERSAL-BIKE-02R





注) バイクラックの構造は、随時更新改善しております。 一部マニュアルと異なるパーツなどが発生する場合 がございますので、ご了承ください。 この度は、HOH'S WORKS キャリアシステムをお買い上げ頂きましてありがとうございます。 本品をご使用になる前に、必ず本書をよくお読みの上、正しくご使用ください。 尚、本書内に "製品保証書"がございますので、ご購入時に日付、お名前など記載の上、大切に保管 してください。

## 安全にご使用いただくために。



## 警告

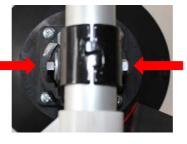
警告事項を厳守頂かないと、死亡や重症に至る重大な事故がを発生させるおそれがございます。

#### 取付上及び使用上の警告



吸盤取付面(ガラス面、ボディー)に、埃、汚れなどがあると、吸盤の吸着力が低下し、走行時の風圧、振動などで外れる恐れがあります。 装着時には、軽く水洗いなどを行い、埃、汚れを除去してから行って下さい。

また、各パーツ類を連結しているブラケット及びボルトナットに、 緩みが無いかどうか、走行前に必ずチェックを行い、ナットに 緩みが有る場合には、必ず工具で絞めこんでください。







当システムは、強力バキューム吸盤にて車両に吸着致しますが、 吸盤の注意事項に従って、定期的に吸着状態を確認してください。 気温、気圧の変化により吸盤の吸着状態は変化しますので、走 行前のチェック、長距離移動の場合には定期的に確認してください。

#### 取付上の警告

#### 吸盤取付面(リアガラス、ボディー)形状の確認

当システムは、取付可能車種に関しましては、あくまで汎用としておりますので、限定致しませんが、全ての曲面に

対して有効では有りません。







#### 使用上の警告

#### 最大積載重量の厳守

当システムは、ガラス面、バンパーに加重がかかります。 車両により材質が異なります(通常のスチール、アルミ、カーボンなど)ので、材質 に合わせた適正な重量のみ積載可能としてください。

積載は、サイクル2台(電動アシストは除外)で 最大25Kg程度までとしてください。



#### 滑落防止ベルトの装着厳守

万が一の吸盤の外れに供えて、当システムには滑落防止 ベルトを付属しております。必ず装着してください。

法定速度を守り、強風時や悪路では充分速度を落として走行してください。



## 注意

注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品、車両、積載物が損傷する恐れがあります。

急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。

キャリア搭載時に、トランクの開閉を行う場合には、充分に注意して開閉してください。







- 1. キャリアフレーム材質 : 280アルミパイプ製
- 2. キャリア固定吸盤

Power-Grip 6インチ TL6AMB34L x 3

3. 各種ブラケット(金具)関係

U字ブラケット:吸盤用 x 3セット

ブラケット: メインフレーム連結用 x 2

サイクル積載フレーム連結用 x 2 フレーム連結クロス x 6

レッグパイプ連結用 x 2セット 補助吸盤連結用 x1セット

M6x45ボルト/ナット(吸盤固定用) x 3セット 6角ネジ x2 (メインフレーム連結金具用) 6角ネジ/ナット x 13 セット

4. サイクル固定外ラップ

YAKIMA社製ストラップ x4個



- 5. 滑落防止 ベルトキット
- ①キャリアの横方向へのずれを防止させる為のベルト 4m x 1本 (キャリアフレーム内に組み付け済 専用金具 2個付属)
- ②キャリアの上下のずれを防止させる為のベルト 2m x1 (専用金具 1個付属)
- ③上部よりリアハッチに挟み込む方式で、サイクルの 滑落、キャリアの滑落を防止する為のベルト 2m x1
- ④6角レンチ(5mm) x1
- ⑤ ボディー保護パッド x2セット(黒、グレー)
- ⑥ ガラス保護フィルム x 3枚
- ⑦ ベルト固定用ベルクロ x6個
- ※自転車の滑落防止はしっかり行ってください。 付属品だけでは不足 と思われた場合には、追加でベルト等を別途ご購入下さい。

## 取付手順

## Step1.

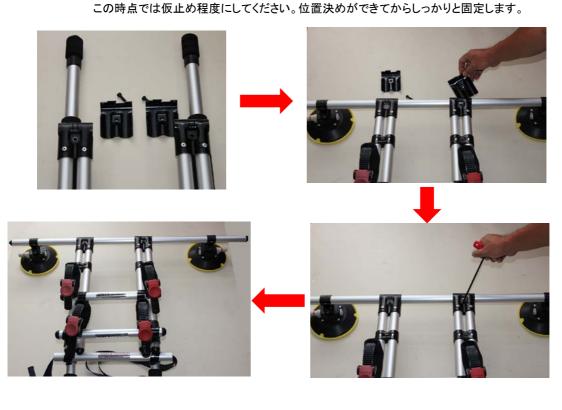


当製品は、出荷時に2分割に組み上げて梱包して出荷しています。

車両に取付ける前に、組み上げて各部の構造をご確認して から車両に合わせてください。

## Step2.

メインフレームに、サイクル積載フレームを連結します。 出荷時にはブラケットは6角ねじを仮止めしてありますので、一旦取り外し(分割する) メインフレームに取付けます。



## Step3.



STEP2 で仮組み上げ(2分割を一体化) した状態です。







キャリアのレッグ(脚)部分の長さのセッティングを行います。

レッグパイプは2重構造の伸縮式となっています。

① 回転式調整ナットを緩めると、内側からもう1本のパイプが出てきます。

このスライドパイプには、ボルト通し穴 ② を開けてあります。 (外側パイプ 1箇所 内側パイプ 3箇所)

弊社にて、調査済みの車両につきましては、車両ごとに内側の何番目の穴を使用するか資料を添付しておりますので、その位置で内外の穴を合わせ、付属のボルトナットを通して位置を固定します。

調査外の車両の場合には、適当な穴位置を使用するか、もしくは M6サイズのドリルで、新規に穴を内側パイプに追加加工してください。

ボルトナットで、仮固定しましたら、 ① の回転式ナットを締め込んでください。

左右2本とも同じ要領でセッティングして下さい。







## Step5.



キャリアを装着する前に、ガラスやボディーなど 吸盤を装着する場所を水洗いし、汚れや埃など を除去します。

吸着面に汚れなどが残っていると吸盤が完全に 吸着できない場合がありますので、必ず行って 下さい。

#### Step6.



仮組み上げしたキャリアを車両に装着します。

1. 長さ調整したレッグフレームを写真の様に バンパーに乗せる形で置きます。

注)ナンバープレートが極力隠れないようにします。



2. レッグフレームを軸としてキャリアを持上げる 形で、メインフレームの吸盤をガラス面に 移動します。

メインフレームの位置決めをし、吸盤をガラス 面に押し付けます。

バキュームポンプを作動させなくても吸盤の 能力で、吸着します。

※ 吸盤の位置は、リアワイパーに干渉しない 位置にセットして下さい。



- **3.** 位置決めが完了したら、吸盤のバキュームポンプレバーを押しながら、完全に吸着させます。
  - ※ 別の吸盤説明書に記載していますが ポンプレバーの赤線が出なくなるまで 繰り返し押し込んでください。



4. 仮装着が完了した状態です。







レッグフレームの固定金具の位置をセッティングします。 レッグフレームは、可変金具でサイクル積載フレーム (通称;腕)と連結して有りますが、出荷時にはねじ を仮止め状態としてありますので簡単に移動させ ることができます。

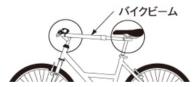
ガラス側へ押し込むように移動させ、サイクル積載 フレームがリアハッチボディー部に干渉しないところ まで移動させます(押し込みます)。

#### Step8



キャリアの仮固定が完了しましたら、実際に 積載するサイクルを積載して、「サイクル積載 フレームの位置」を調整します。

車幅が狭い(サイクルの全長より短い)場合には フロントタイヤを取り外して積載して、車幅をオー バーしない位置を見つけます。



※ 2台を前後逆に積載する場合、サイクルのフレーム 形状などで車幅内に収まらない場合があります。 その場合には直接サイクルを積載するのではなく "バイクビーム"などを使用することをお勧めします。

#### Step9.

サイクル積載フレームの位置決めが終了したら、各ブラケットの"ネジ"を締め込みます。 キャリアの分解などが発生しますので、必ず実施して下さい。

各連結ブラケット:6角ネジ →付属6角レンチ 吸盤金具:M6ボルト/ナット スパナ/ラチェット工具など







## Step10





次に、メインフレームの吸盤の連結ブラケットのボルト/ナットを締めこみます。 出荷時には、位置を移動できるようにフリー状態になっていますので、位置決め が完了したら、必ず締めこんで下さい。

M6ボルト(10M)になりますので、ラチェットレンチやスパナなどを使用します。

### Step 11



次に滑落防止ベルトの位置決めを行います。 掛ける位置は、写真の様にできるだけ高い位 置か、平行の位置にします。

左の画像のように、ベルト掛ける位置を決め、 付属の保護フィルム⑥を貼るか、付属のボディー保護パッド⑤をコーナーに挟み込みます。





## Step 12



ベルトの取付け位置が決まったら、ベルトを引き込みテンションを掛けます。 滑落防止と、キャリアの固定の為ですのでできるだけ強く引き込んでください。

注)安全を確保する為に必ず行って下さい。

## Step 13





4mのベルトを採用していますので、写真の様に少し余ります。ベルト通しパイプを通し 逆側に通します。あまり部分は、付属のベルクロテープ ⑦で結束し処理します。

## Step 14





ここまでの位置決めが終了したら、3個目の吸盤を取付けます。STEP6同様、リアワイパーに干渉しない位置を探してください。位置が決まりましたら連結ブラケットの6角ネジを締めこんで固定します。

#### 注) どうしてもリアワイパーに干渉してしまう場合も車種によってはありますので、その場合は リアワイパーを使用しないようにしてください。

## Step 15







浮き上がり防止用のベルト② を装着します。 リアハッチの下部と、ベルト通いパイプとを引っ張る形で装着します。 ハッチ下部に、ボディー保護フィルム⑥を貼るか、保護パッド⑤を 挟み込みかして傷防止を行います。

適度なテンションを掛ける程度で結構です。

### Step16



セッティング完了です。 常に同じ車両で使用する場合には、この セッティングを維持してください。 収納の際には、STEP7のレッグフレーム のスライドブラケットの6角ネジを緩める ことで、初期の出荷状態のように折りたたむ ことができます。

それ以外のセッティングは維持することで、次回装着時に簡単に取り付けが可能です。

## Step 17





状況に応じて、上部滑落防止ベルト③も 装着します。

サイクルを積載し固定した状態で、キャリアとサイクルに巻きつけるように装着します。

最近の車両で、リアスポイラーが装備されているケースでは装着が難しい場合もありますが、できるだけ装着して下さい。

#### テンションを掛ける必要はありません。

ベルトは、リアハッチの内部に入れ込む (挟み込む)だけの簡単装着方式です。 万が一全ての装着機能が失われた場合 キャリアやサイクルの滑落を防止する事が できます。

Step 18





サイクル積載フレームのストラップを使用して、サイクルを固定します。

## オプション





### VAKIMA.

アクセサリーオプションのタイヤホルダー

WF-001 ¥5. 184(稅込)

をご使用頂きますと、より簡単にフロントタイヤ を収納できます。

# 保証書

製品名: HOH'S WORKS リアハッチ吸着式サイクルキャリア

型名: UNIVERSAL-BIKE-02R

保証期間お買い上げ日より1年間

お買い上げ日 年 月 日

お客様お名前:

ご住所: 雷話番号:

無料修理規定

- 1. 取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理させていただきます。
- ①保証期間内に無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に ご依頼ください。
- 2. 保証期間内でも次の場合には原則として有償修理とさせていただきます。
  - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ②お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
  - ③火事、地震、水害、落雷、その他天変地変、などによる故障及び損傷
  - ④本書のご提示がない場合
  - ⑤本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 3. 本書は日本国内において有効です。
- 4. 本書は再発行しませんので大切に保管してください。
  - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ②お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
  - ③火事、地震、水害、落雷、その他天変地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - ④本書のご提示がない場合
  - ⑤本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

発売元: 単命



社 〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助2-16-10 TEL. 0467-22-6770 FAX. 0467-22-6778

URL: http://www.hoh.co.jp E-mail: info@hoh.co.jp